

2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社

コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,492,672	△2.2	79,844	△29.9	125,638	△22.8	90,366	△23.9	244,623	45.6
2023年3月期第3四半期	1,526,497	12.6	113,884	△3.9	162,756	△0.2	118,783	△0.9	168,012	19.0

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	63.94	—
2023年3月期第3四半期	82.74	—

(注)2024年1月1日付で、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,326,812	3,170,663	3,144,306	72.7
2023年3月期	4,093,928	3,048,835	3,023,777	73.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2024年3月期	—	100.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2024年1月1日付で、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しています。なお、2024年3月期(予想)の年間配当金合計については単純合算ができないため表示していません。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000,000	△1.3	95,000	△26.1	140,000	△20.5	100,000	△21.9	70.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2024年3月期第3四半期(累計)の期中平均株式数を用いて算出しています。なお、2024年1月1日付で実施した株式分割の影響を考慮しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注)【添付資料】13ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記 事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	1,510,474,320株	2023年3月期	1,510,474,320株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	101,829,920株	2023年3月期	74,822,320株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	1,413,283,088株	2023年3月期3Q	1,435,637,376株

(注)当社は、2024年1月1日付で、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を記載しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<連結業績>

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年12月31日まで）は、世界的な地政学リスクの高まりや、欧米各国における金融引き締め等の影響により、経済成長の鈍化が継続したことに加え、当社の主要市場である半導体関連や情報通信関連市場も低調に推移しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、ソリューションセグメントが増収となったものの、低調な主要市場の影響もあり、コアコンポーネント及び電子部品セグメントにおいて主要製品の需要が減少したことを主因に、前第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日まで）に比べ、33,825百万円（2.2%）減少の1,492,672百万円となりました。

また利益は、今後の市場成長に向けた投資を継続している一方で、受注減少に伴い生産設備の稼働率が低下したことや、労務費や研究開発費が増加したことを主因に減少しました。これにより、営業利益は前第3四半期連結累計期間に比べ、34,040百万円（29.9%）減少の79,844百万円、税引前利益は同37,118百万円（22.8%）減少の125,638百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同28,417百万円（23.9%）減少の90,366百万円となりました。

【連結業績】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,526,497	100.0	1,492,672	100.0	△33,825	△2.2
営業利益	113,884	7.5	79,844	5.3	△34,040	△29.9
税引前利益	162,756	10.7	125,638	8.4	△37,118	△22.8
親会社の所有者に帰属する四半期利益	118,783	7.8	90,366	6.1	△28,417	△23.9
米ドル平均為替レート (円)	137	—	143	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	141	—	155	—	—	—
設備投資額	127,137	8.3	105,242	7.1	△21,895	△17.2
有形固定資産 減価償却費	80,330	5.3	82,231	5.5	1,901	2.4
研究開発費	69,530	4.6	77,481	5.2	7,951	11.4

<連結事業セグメント別の業績>

① コアコンポーネント

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ21,086百万円(4.7%)減少の432,152百万円となりました。事業利益は同25,682百万円(36.1%)減少の45,466百万円となり、利益率は10.5%へ低下しました。

売上高は、スマートフォン市場向けセラミックパッケージ及び情報通信インフラ市場向け有機基板の市況軟化を主因に減少しました。事業利益は、これらの製品の販売減少に加え、減価償却費の増加等により減少しました。

② 電子部品

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ27,910百万円(9.6%)減少の262,628百万円となりました。事業利益は同26,539百万円(67.1%)減少の13,033百万円となり、利益率は5.0%へ低下しました。

売上高は、情報通信市場向けコンデンサや水晶部品等における在庫調整及び需要減少を主因に減少しました。事業利益は、稼働率の低下に伴う原価率の悪化に加え、原材料費の上昇等の影響もあり、減少しました。

③ ソリューション

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ17,833百万円(2.2%)増加の810,476百万円となりました。事業利益は同10,337百万円(28.3%)増加の46,817百万円となり、利益率は5.8%へ向上しました。

機械工具事業において切削工具事業が在庫調整の影響により減収となった一方、ドキュメントソリューション事業は円安効果等が寄与し増収となりました。加えて、コミュニケーション事業における情報通信サービス事業の増収を主因に、セグメント全体の売上高は増加しました。事業利益は、増収効果に加え、コミュニケーション事業において前連結会計年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)に着手した構造改革に伴う収益性の改善の進展により、増加しました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	453,238	29.7	432,152	29.0	△21,086	△4.7
産業・車載用部品	147,163	9.6	167,216	11.2	20,053	13.6
半導体関連部品	284,764	18.7	242,676	16.3	△42,088	△14.8
その他	21,311	1.4	22,260	1.5	949	4.5
電子部品	290,538	19.1	262,628	17.6	△27,910	△9.6
ソリューション	792,643	51.9	810,476	54.3	17,833	2.2
機械工具	238,368	15.6	235,406	15.8	△2,962	△1.2
ドキュメントソリューション	318,476	20.9	325,934	21.8	7,458	2.3
コミュニケーション	147,155	9.6	161,656	10.8	14,501	9.9
その他	88,644	5.8	87,480	5.9	△1,164	△1.3
その他の事業	17,091	1.1	14,176	0.9	△2,915	△17.1
調整及び消去	△27,013	△1.8	△26,760	△1.8	253	—
売上高	1,526,497	100.0	1,492,672	100.0	△33,825	△2.2

【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	71,148	15.7	45,466	10.5	△25,682	△36.1
産業・車載用部品	17,685	12.0	18,873	11.3	1,188	6.7
半導体関連部品	56,296	19.8	26,388	10.9	△29,908	△53.1
その他	△2,833	—	205	0.9	3,038	—
電子部品	39,572	13.6	13,033	5.0	△26,539	△67.1
ソリューション	36,480	4.6	46,817	5.8	10,337	28.3
機械工具	20,097	8.4	12,742	5.4	△7,355	△36.6
ドキュメントソリューション	21,981	6.9	28,653	8.8	6,672	30.4
コミュニケーション	△5,553	—	2,356	1.5	7,909	—
その他	△45	—	3,066	3.5	3,111	—
その他の事業	△20,016	—	△32,067	—	△12,051	—
事業利益計	127,184	8.3	73,249	4.9	△53,935	△42.4
本社部門損益等	35,572	—	52,389	—	16,817	47.3
税引前利益	162,756	10.7	125,638	8.4	△37,118	△22.8

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の373,500百万円に比べ7,672百万円増加し、381,172百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第3四半期連結累計期間の101,336百万円に比べ82,470百万円増加し、183,806百万円となりました。これは主に四半期利益が減少した一方、在庫増加を抑制したことに加え、前第3四半期連結累計期間に京セラドキュメントソリューションズ(株)の連結子会社TA Triumph-Adler GmbHの退職給付に係る負債を現金等で第三者に引き渡した影響がなくなったことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の121,178百万円に比べ5,982百万円減少し、115,196百万円となりました。これは主に定期預金の解約が減少した一方、設備投資が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第3四半期連結累計期間の59,702百万円に比べ12,560百万円増加し、72,262百万円となりました。これは主に借入金の調達が増加した一方、自己株式の取得による支出が増加したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,336	183,806	82,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,178	△115,196	5,982
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,702	△72,262	△12,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	524	11,324	10,800
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,020	7,672	86,692
現金及び現金同等物の期首残高	414,129	373,500	△40,629
現金及び現金同等物の四半期末残高	335,109	381,172	46,063

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

世界経済の減速に加え、当社の主要市場である半導体関連や情報通信関連市場の回復が想定以上に遅れた影響により、当第3四半期連結累計期間の業績は想定を下回りました。当第4四半期連結会計期間（2024年1月1日から2024年3月31日まで）においても、主要市場の低迷は継続するものと想定されることから、当社は当連結会計年度の連結業績予想を下記のとおり修正します。なお、事業セグメント別業績予想についても次頁に記載のとおり修正します。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年11月1日公表)		今 回 (2024年2月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
売上高	2,025,332	100.0	2,050,000	100.0	2,000,000	100.0	△1.3
営業利益	128,517	6.3	120,000	5.9	95,000	4.8	△26.1
税引前利益	176,192	8.7	170,000	8.3	140,000	7.0	△20.5
親会社の所有者に帰属する当期利益	127,988	6.3	123,000	6.0	100,000	5.0	△21.9
米ドル平均為替レート (円)	135	—	140	—	143	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	141	—	152	—	155	—	—
設備投資額	173,901	8.6	170,000	8.3	160,000	8.0	△8.0
有形固定資産 減価償却費	108,757	5.4	115,000	5.6	115,000	5.8	5.7
研究開発費	94,277	4.7	106,000	5.2	106,000	5.3	12.4

【事業セグメント別売上高予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年11月1日公表)		今 回 (2024年2月1日公表)		
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
コアコンポーネント	592,376	29.2	567,000	27.6	562,000	28.1	△5.1
産業・車載用部品	199,194	9.8	221,000	10.8	222,000	11.1	11.4
半導体関連部品	364,579	18.0	315,000	15.3	310,000	15.5	△15.0
その他	28,603	1.4	31,000	1.5	30,000	1.5	4.9
電子部品	378,536	18.7	358,000	17.5	349,000	17.4	△7.8
ソリューション	1,068,597	52.8	1,146,000	55.9	1,109,000	55.5	3.8
機械工具	308,406	15.2	325,000	15.8	316,000	15.8	2.5
ドキュメントソリューション	434,914	21.5	473,000	23.1	457,000	22.9	5.1
コミュニケーション	207,793	10.3	231,000	11.3	223,000	11.2	7.3
その他	117,484	5.8	117,000	5.7	113,000	5.6	△3.8
その他の事業	23,403	1.2	18,000	0.9	18,000	0.9	△23.1
調整及び消去	△37,580	△1.9	△39,000	△1.9	△38,000	△1.9	—
売上高	2,025,332	100.0	2,050,000	100.0	2,000,000	100.0	△1.3

【事業セグメント別利益（△損失）予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年11月1日公表)		今 回 (2024年2月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
コアコンポーネント	89,475	15.1	65,000	11.5	57,000	10.1	△36.3
産業・車載用部品	24,743	12.4	24,500	11.1	25,000	11.3	1.0
半導体関連部品	67,702	18.6	39,500	12.5	31,000	10.0	△54.2
その他	△2,970	—	1,000	3.2	1,000	3.3	—
電子部品	44,064	11.6	24,500	6.8	15,000	4.3	△66.0
ソリューション	42,239	4.0	85,000	7.4	70,000	6.3	65.7
機械工具	23,279	7.5	22,000	6.8	17,000	5.4	△27.0
ドキュメントソリューション	33,706	7.8	51,000	10.8	45,000	9.8	33.5
コミュニケーション	△11,729	—	5,500	2.4	5,000	2.2	—
その他	△3,017	—	6,500	5.6	3,000	2.7	—
その他の事業	△28,795	—	△43,000	—	△44,000	—	—
事業利益計	146,983	7.3	131,500	6.4	98,000	4.9	△33.3
本社部門損益等	29,209	—	38,500	—	42,000	—	43.8
税引前利益	176,192	8.7	170,000	8.3	140,000	7.0	△20.5

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	373,500		381,172		7,672
営業債権及びその他の債権	380,972		371,451		△9,521
その他の金融資産	23,402		30,109		6,707
棚卸資産	539,441		554,686		15,245
その他の流動資産	39,997		46,431		6,434
流動資産合計	1,357,312	33.2	1,383,849	32.0	26,537
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,508,258		1,650,254		141,996
持分法で会計処理されている投資	16,752		16,351		△401
その他の金融資産	42,567		45,305		2,738
有形固定資産	587,478		622,164		34,686
使用権資産	62,620		76,998		14,378
のれん	271,156		277,800		6,644
無形資産	147,782		148,455		673
繰延税金資産	39,759		44,060		4,301
その他の非流動資産	60,244		61,576		1,332
非流動資産合計	2,736,616	66.8	2,942,963	68.0	206,347
資産合計	4,093,928	100.0	4,326,812	100.0	232,884

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	29,060		9,634		△19,426
営業債務及びその他の債務	203,864		196,655		△7,209
リース負債	20,351		25,347		4,996
その他の金融負債	4,741		2,358		△2,383
未払法人所得税等	17,224		20,118		2,894
未払費用	135,836		120,702		△15,134
引当金	8,014		6,389		△1,625
その他の流動負債	41,984		45,932		3,948
流動負債合計	461,074	11.2	427,135	9.9	△33,939
非流動負債					
借入金	107,726		199,947		92,221
リース負債	52,664		63,386		10,722
退職給付に係る負債	8,621		9,056		435
繰延税金負債	393,961		436,287		42,326
引当金	10,239		10,574		335
その他の非流動負債	10,808		9,764		△1,044
非流動負債合計	584,019	14.3	729,014	16.8	144,995
負債合計	1,045,093	25.5	1,156,149	26.7	111,056
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	119,144		118,754		△390
利益剰余金	1,912,372		1,931,736		19,364
その他の資本の構成要素	969,801		1,121,251		151,450
自己株式	△93,243		△143,138		△49,895
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,023,777	73.9	3,144,306	72.7	120,529
非支配持分	25,058	0.6	26,357	0.6	1,299
資本合計	3,048,835	74.5	3,170,663	73.3	121,828
負債及び資本合計	4,093,928	100.0	4,326,812	100.0	232,884

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)		増 減	
	金 額	比率	金 額	比率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,526,497	100.0	1,492,672	100.0	△33,825	△2.2
売上原価	1,086,375	71.2	1,072,546	71.9	△13,829	△1.3
売上総利益	440,122	28.8	420,126	28.1	△19,996	△4.5
販売費及び一般管理費	326,238	21.3	340,282	22.8	14,044	4.3
営業利益	113,884	7.5	79,844	5.3	△34,040	△29.9
金融収益	50,451	3.3	57,713	3.9	7,262	14.4
金融費用	2,604	0.2	3,573	0.2	969	37.2
為替換算差損益	△1,662	△0.1	△9,872	△0.7	△8,210	—
持分法による投資損益	135	0.0	△50	△0.0	△185	—
その他—純額	2,552	0.2	1,576	0.1	△976	△38.2
税引前利益	162,756	10.7	125,638	8.4	△37,118	△22.8
法人所得税費用	41,902	2.8	32,827	2.2	△9,075	△21.7
四半期利益	120,854	7.9	92,811	6.2	△28,043	△23.2

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	118,783	7.8	90,366	6.1	△28,417	△23.9
非支配持分	2,071	0.1	2,445	0.1	374	18.1
四半期利益	120,854	7.9	92,811	6.2	△28,043	△23.2

1株当たり情報						
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：						
— 基本的及び希薄化後（円）	82.74		63.94			

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 120,854	百万円 92,811	百万円 △28,043
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△4,871	98,706	103,577
確定給付制度の再測定	△37	140	177
純損益に振り替えられることのない項目合計	△4,908	98,846	103,754
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△21	△22	△1
在外営業活動体の換算差額	52,173	52,895	722
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△86	93	179
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	52,066	52,966	900
その他の包括利益計	47,158	151,812	104,654
四半期包括利益	168,012	244,623	76,611

四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	165,931	241,910	75,979
非支配持分	2,081	2,713	632
四半期包括利益	168,012	244,623	76,611

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2022年4月1日残高	115,703	122,751	1,846,102	880,297	△93,299	2,871,554	26,719	2,898,273
四半期利益			118,783			118,783	2,071	120,854
その他の包括利益				47,148		47,148	10	47,158
四半期包括利益計	—	—	118,783	47,148	—	165,931	2,081	168,012
配当金			△68,192			△68,192	△1,415	△69,607
自己株式の取得					△12	△12		△12
自己株式の処分		33			69	102		102
非支配持分との取引		△261				△261	△52	△313
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			△357	357		—		—
その他			△14			△14		△14
2022年12月31日残高	115,703	122,523	1,896,322	927,802	△93,242	2,969,108	27,333	2,996,441

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2023年4月1日残高	115,703	119,144	1,912,372	969,801	△93,243	3,023,777	25,058	3,048,835
四半期利益			90,366			90,366	2,445	92,811
その他の包括利益				151,544		151,544	268	151,812
四半期包括利益計	—	—	90,366	151,544	—	241,910	2,713	244,623
配当金			△71,149			△71,149	△1,257	△72,406
自己株式の取得					△50,012	△50,012		△50,012
自己株式の処分		48			117	165		165
非支配持分との取引		△438				△438	△157	△595
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			94	△94		—		—
その他			53			53		53
2023年12月31日残高	115,703	118,754	1,931,736	1,121,251	△143,138	3,144,306	26,357	3,170,663

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社は、第1四半期連結累計期間よりIAS第12号「法人所得税」の改訂（単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化）を適用しています。なお、これによる当社の要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。